

JISA標準化委員会のご紹介

標準化委員会委員長

伏見 諭

2017-01-23

JISA標準化委員会

総合政策

総合政策分野連携会議
政策委員会
デジタルビジネス人材委員会
知財・法務委員会
財務税制委員会
環境委員会
個人情報保護タスクフォース
EDIタスクフォース

経営

経営分野連携会議
ビジネス変革委員会
マーケティング強化委員会
中小経営委員会
地域連携推進委員会

技術

技術強化委員会
情報技術マップWG
標準化委員会
要求工学委員会

国際

国際委員会
パブリックポリシー委員会

広報

広報委員会
働き方改革推進委員会
白書委員会
ダイバーシティ委員会
JISA Digital Masters
Forum2016実行委員会

関連する研究会（コミュニティ）

○ 技術コミュニティ

- ◆ ITアーキテクトコミュニティ
- ◆ アジャイルコミュニティ
- ◆ プロジェクトマネジメントコミュニティ
- ◆ 要求開発事例研究会
- ◆ 要求インスペクション設計研究会
- ◆ 情報セキュリティ研究会
- ◆ プロジェクト健全性評価研究会
- ◆ VSE（基本開発プロセス）研究会

委員会の上期活動報告から

【標準化委員会】

情報規格調査会におけるISOリエゾン活動、IoTの進展への対応等、業界における標準化をリードできる人材の発掘と育成に取り組み、国際競争力の獲得を図る

1) 活動及び成果目標

- ・ ISOリエゾン活動への参加
- ・ IoTに係る標準化動向の調査研究
- ・ 会員向け情報提供セミナーの企画開催

2) 活動実績

- ・ ISOリエゾン活動 への参加し、また、それに関連する情報共有を行った
- ・ IoTに係る技術調査を行った
- ・ J I S A ホームページで「 I T ビジネスに役立つ規格・ガイドライン」として最新版へ改訂した
 - ・ アクセシビリティに関する標準化動向に関するセミナーを開催した

標準化委員会の歴史

- 1990年代～2004年 標準化委員会
 - ➔ 文字規格、アクセシビリティ等
 - ➔ プロセスアセスメント／SPICEアセッサートレーニング等
- 2005～2006年 ソフトウェアエンジニアリング部会等
 - ➔ SPESシンポジウム（現在のJDMF技術セッション）
- 2007年～2014年 標準化部会等
 - ➔ VSE規格（JIS規格）等
- 2015年～ 標準化委員会

継続的に、情報規格調査会等へのリエゾン活動を実施

標準化委員会活動紹介ページ

http://www.jisa.or.jp/it_info/engineering/tabid/1042/Default.aspx



The screenshot shows the website of the Japan Information Technology Services Industry Association (JISA). The header includes the JISA logo and the text "Japan Information Technology Services Industry Association" and "一般社団法人 情報サービス産業協会". There are navigation links for "お問合せ", "事務局所在地", "English", and "WEBメン". A dark blue navigation bar contains the following menu items: "イベント・セミナー", "刊行物・レポート", "広報・ニュース", "提言・意見書", and "協会組織". Below the navigation bar is a breadcrumb trail: "ホーム > IT企業の実務に役立つ情報 > ソフトウェア工学・標準化 > 標準化". The main content area features a large white box with the title "標準化" (Standardization) and a blue vertical bar on the left. Below this is a link "印刷ページを見る" (View printed page) with a printer icon. A grey box titled "お知らせ" (Notice) contains a list of updates:

- 2016/11/8 「ITビジネスに役立つ規格・ガイドライン」情報の追加、更新しました。
- 2016/9/15 「ITビジネスに役立つ規格・ガイドライン」各テーマを最新情報に改訂しました。
- 2016/7/8 VSE+SS合同研究会成果レポート「安全・安心なソフトウェアのための基本プロセスガイド」第一版を公開しました。
- 2015/7/27 「ITビジネスに役立つ規格・ガイドライン」一部リンク切れを修正しました。
- 2015/4/1 「ITビジネスに役立つ規格・ガイドライン」サイトを大幅に改訂しました。

標準化ホームページの入り口

http://www.jisa.or.jp/it_info/engineering/tabid/1074/Default.aspx

The screenshot shows the JISA website interface. At the top left is the JISA logo and the text 'Japan Information Technology Services Industry Association' and '一般社団法人 情報サービス産業協会'. To the right are links for 'お問い合わせ', '事務局所在地', 'English', and 'WEB'. Below this is a navigation bar with buttons for 'イベント・セミナー', '刊行物・レポート', '広報・ニュース', '提言・意見書', and '協会'. The breadcrumb trail reads: 'ホーム > IT企業の実務に役立つ情報 > ソフトウェア工学・標準化 > 標準化 > ITビジネスに役立つ規格・ガイドライン'. The main heading is 'ITビジネスに役立つ規格・ガイドライン'. Below it is a link '印刷ページを見る'. The main text states: '共通フレーム2013のプロセスと関連づけ、各テーマの「現状と背景(取り上げた目的や理由、現状を取り巻く環境など)」、「対象ガイドライン(発行元、発行年月、入手先、ガイドラインの要約や特徴)」を紹介します。' and a note: '※2016年10月に見直したテーマに★マークを付けました。'. A section titled '合意プロセス' is shown with a sub-link '委託契約★'. At the bottom, the text 'テクニカルプロセス' is partially visible.

国内の推進組織

代表的な国内標準化組織と所轄官庁

経済産業省関連団体	JISC	日本工業標準調査会	詳細
	JSA	一般財団法人 日本規格協会	詳細
	IPSI/ITSCI	情報規格調査会	詳細
総務省関連団体	ARIB	電波産業会	
	TTC	一般社団法人 情報技術通信委員会	
		情報通信審議会	

JISは経産省ばかりでなく、国交省、文科省等も関係する

<http://www.jisc.go.jp/>

また、その他の組織として、標準化組織ではないが、ISO 9001、27001等のマネジメントシステム認定機関である以下2団体を取りあげる。

- ・一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）
- ・公益財団法人日本適合性認定協会（JAB）

国際デファクト推進組織

他に、マーケットリーダ企業が決めたものがデファクト標準になる例もある

W3C	World Wide Web Consortium	ワールド・ワイド・ウェブ・コンソーシアム	詳細
OMG	Object Management Group	オブジェクト・マネージメント・グループ	詳細
OASIS	Organization for the Advancement of Structured Information Standards	構造化情報標準促進協会	詳細
IETF	Internet Engineering Task Force	インターネット技術タスクフォース	詳細
itSMF	IT Service Management Forum	ITサービスマネジメントフォーラム	詳細

クイズ：次の標準はどこで制定しているでしょう？

- ・ USB
- ・ Wi-Fi

“USB Implementers Forum, Inc.” (USB-IF)

IEEE 802委員会 WG 11
“Wi-Fi Alliance”

国際デジュール推進組織

ISO	International Organization for Standardization	国際標準化機構	詳細
IEC	International Electrotechnical Commission	国際電気標準会議	詳細
ITU	International Telecommunication Union	国際電気通信連合	詳細
ISO/IEC JTC1	ISO/IEC Joint Technical Committee 1	ISO/IEC合同技術委員会	詳細
IEEE	The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc.	アイ・トリプル・イー	詳細

ITU（国連の下部機構）で
通信規格を決めているの
はITU-T

IEEEは米国の学会と紹介されることもあるが、国際的な学
術的団体であり、規格策定も重要な機能の一つ
最近、いくつかのJTC1規格はIEEEと共通ロゴで公表される

デファクト規格作成プロセス

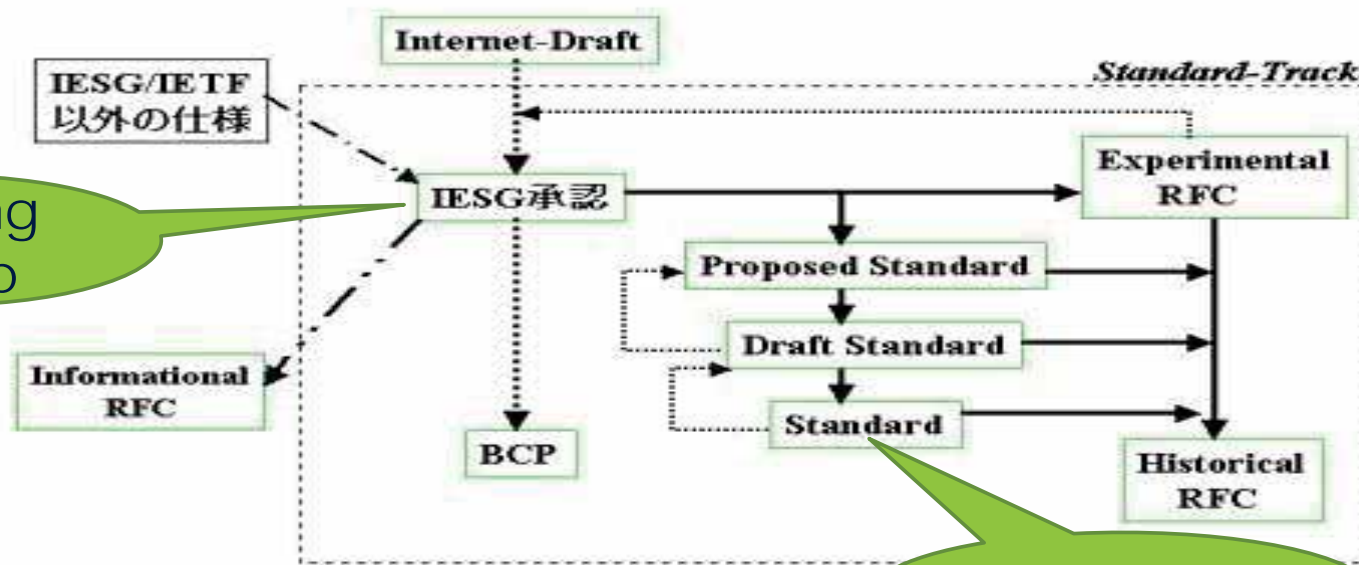
—— IETFの例

○ 出典、参照先

- http://rfc-jp.nic.ad.jp/what_is_ietf/ietf_abstract.html
- <https://www.nic.ad.jp/ja/newsletter/No32/075.html>
- <https://www.nic.ad.jp/ja/governance/about.html>

- 参加資格を問わないオープンネス
- 単一の管理者の上意下達ではなく参加者の立案によるボトムアップ
- 意思決定プロセスに掛かる資料や議論経過などあらゆる情報を公開する透明性

Steering Group

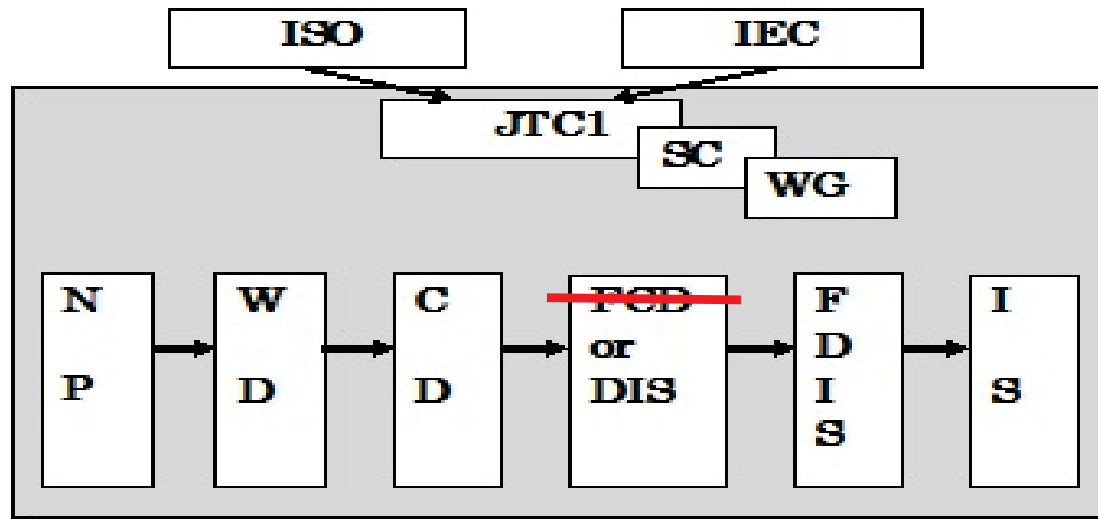


(*) BCP; Best Current Practice

いわゆるRFC

デジュール規格作成プロセス

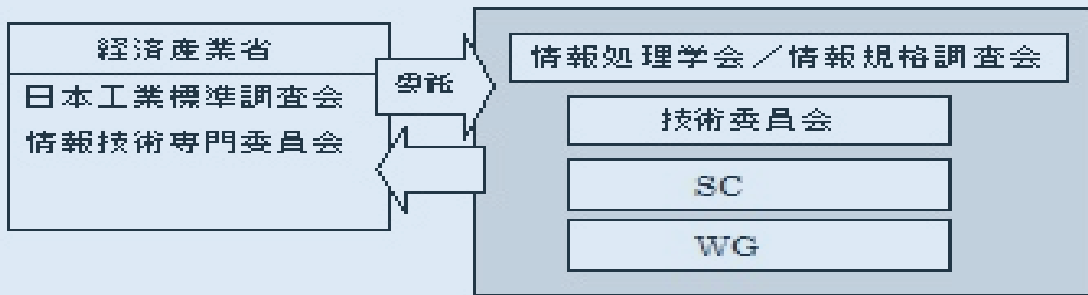
—— ドラフトから規格まで



略称	意味
NP	新プロジェクト提案
WD	ワーキング (WG)ドラフト
CD	委員会ドラフト
DIS	ドラフト国際規格
FDIS	最終ドラフト国際規格

国際審議

国内審議



略称	意味
SC	専門員会 (分科委員会)
WG	小委員会 (ワーキンググループ)

デジュール規格作成プロセス

—— 誰がどのように

組織のレベル	(国際組織での決定)
ISO IEC JTC1	国別投票 (国としての意思決定)
TC	国別投票 (国としての意思決定)
SC	国別投票 (委員会レベル)
WG	専門家としての討議・コンセンサスのみ

情報規格調査会の場合

役員会

技術委員会

SC

WG

・ 賛助会員の一社一票 (実際には投票はまれ)
・ 中立委員もあり

・ 専門家としての討議・コンセンサス

皆さんの規格作成への参加

- JISAは情報規格調査会（ITSCJ）の賛助員です
- JISA会員企業（の所属者）は、標準化委員会のメンバーになることにより、リエゾンとしてITSCJのSC討議に参加できます
- 企業独自に会費を払い、ITSCJの賛助員、準賛助員（準賛助員が参加可能なのは1WG(SC)のみ）になることもできます

標準化委員会活動参加のお誘い

- IoT関連調査活動
 - 委員会内の調査チーム
 - 対外リエゾン活動
- リエゾン活動
 - 情報規格調査会 (ITSCJ)
 - SC7
 - SC27
 - ISO関連の各種委員会 (ITSCJ以外)
- VSE規格関連活動
 - VSE研究会
 - 情報規格調査会 SC7?WG24委員 (JISAからのリエゾン)